

慶應SDM開設10年記念公開講座

入場無料

# ラグビーW杯日本招致の フロンティアプロジェクトマネジメント

お申し込みURL



《ゲストスピーカー》

ラグビーワールドカップ2019組織委員会

事務総長特別補佐

定員100名  
事前登録制

定員になり次第、受付を終了いたします

## 徳増 浩司 氏

モデレータ：  
SDM教授  
パネリスト：  
SDM特別招聘准教授

神武直彦

矢野創

2019年12月20日(金) 19:00~20:30  
慶應義塾大学日吉キャンパス (18:30開場)



### ＜プロフィール＞

1952年生まれ。国際基督教大(ICU)卒、新聞記者を経てカーディフ教育大へ留学。帰国後、茗溪学園高ラグビー部を率いて全国優勝。1995年から日本ラグビーフットボール協会勤務し、ラグビーワールドカップ2019の招致に成功。2015年にアジアラグビー会長に着任。2018年からアジアラグビー名誉会長として同地域でのラグビー普及活動に従事。2017年には都内に渋谷インターナショナルラグビークラブを設立し、スポーツを通じた国際交流を進める。これまで100回を超える国際会議にも出席し、JOC国際人養成アカデミーなどで、グローバルコミュニケーション人材の育成に努める。

### ＜講演概要＞

SDM研究科講義のひとつ「フロンティアプロジェクトマネジメント」は、過去に前例のない、もしくは、人間のライフスパンで複数回起きることがほとんどないプロジェクトにどのようにマネジメントすべきかを様々なケースから学びます。例えば、「アポロ計画」や「はやぶさ」といった宇宙プログラムや「東日本大震災からの復興」のような大規模自然災害プロジェクト、そしてビッグデータビジネスプロジェクトなどを扱ってきました。また、未だ実現していない未来のフロンティアプロジェクトを想定し、そのマネジメントを計画するグループワークも行います。そして、この公開講座では、今年開催したラグビーW杯日本招致のキーパーソンである徳増浩司氏を迎え、ラグビーW杯日本招致を中心に、茗溪学園高ラグビー部での斬新なコーチングスタイル、また新たに同氏が設立した「英語でラグビーを学ぶ」渋谷インターナショナルラグビークラブなど、フロンティアプロジェクトマネジメントの観点からお話しいただきます。その上で、講義担当である神武直彦教授、矢野創特別招聘准教授が加わり、来場下さる方との対話を進めていきます。奮ってご参加下さい。考え方との共通点等をお話させて頂きたいと思っております。



**SDM**  
System Design and Management

お申し込み:慶應SDMホームページよりご登録ください。  
※申し込み多数の場合は抽選といたします。当選者のe-mailアドレスに  
参加票をお送りしますので、アドレスの入力間違いにご注意ください。

お問い合わせ先:慶應義塾大学日吉学生部 大学院担当  
Phone : 045-564-2518